

2019年1月17日

株式会社エフティグループ

## メールの同時配信について（お詫び）

このたび、弊社の一部のお客様に対し、経営上の課題解決セミナーとして「公的支援制度活用勉強会」等のご案内をメールで送信させて頂きましたが、メールの送信の際、弊社担当者の不手際により当該お客様のメールアドレスが他の受信者のメール内に表示される形で送信されたことが判明いたしました。

現在において、当該お客様に迷惑メールが配信された等の報告はございませんが、このような事態を招いたことを深く反省するとともに、対象の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。弊社では、社員への周知・教育を徹底し再発防止に努め、情報管理体制の強化に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 事実経過

2019年1月15日(火)15時頃、弊社お客様の一部に対してセミナー参加のご案内メールを送信しました。その後、他の受信者にメールアドレスが表示される形でメールを送信していることが発覚しました。

#### 2. 誤送信した個人情報

296名様分のメールアドレス、会社名および氏名になります。その他、住所、電話番号等の個人情報は含まれておりません。

#### 3. 現状の対応

2019年1月16日(水)に、対象のお客様へメール誤送信のお詫びと受信したメールの削除のお願いをいたしました。

#### 4. 発生の原因

セミナー開催担当部署から電子メールを一斉送信する際に、通常業務用のメールソフト（メール一斉配信システムでないもの）を利用したこと、また、宛先の形式の確認作業を怠ったことが原因です。

#### 5. 再発防止策について

今後、複数宛先にメール送信を行う際には、同報者の宛先が表示されないメール一斉配信システムを利用するか、あるいは、通常業務用のメールソフトを使用する場合でも、宛先の形式（To、Cc、Bcc）を複数名の社員で十分チェックしてから送信することを徹底いたします。

また、社員に対して個人情報保護の重要性についての教育ならびに管理体制の更なる強化に取り組み、再発防止に努めてまいります。

以上